

スダチ果皮に含まれる機能性成分に着目した 抗肥満食品素材の開発・量産化

徳島県ではスダチの研究が盛んに行われており、近年、スダチ果皮固有のスダチチンに抗肥満作用が見出された。一方、スダチ果皮が主体である搾汁粕の処理にかかる経済的負担や環境負荷の問題もあり、その有効利用が望まれていた。そこで、搾汁粕を基に抗肥満食品素材を開発した。



製造工程

事業のきっかけや目的

スダチ搾汁粕を基にした抗肥満食品素材は、メタボリック対策品目の新規健康食品素材として市場参入が容易で、地域色豊かな品目として市場を開拓できる可能性を秘めている。また搾汁粕の有効利用法も確立することができ、果汁製造事業者の経済的負担や悪臭・廃液による環境負荷を解決する一助となりうる。本品の開発・上市は、成果を見込める事業として期待できると判断した。

事業の取組み内容と成果

スダチ搾汁粕に極めて微量しか含まれていないスダチチンを、搾汁粕から効率良く抽出・精製する処方の確立と商業化を検討し、スダチチンの機能性成分の明確化と、期待する機能性や市場価値を投影した生産の実現に取り組んだ。スダチチン 1%含有品および 5%含有品の試験開発を行った結果 1%含有品は量産化を実現し、5%含有品については量産化の目途を立てることができた。

池田薬草株式会社の思い

スダチは、徳島県の特産品ですが、製品化にともない廃棄される果皮が農家の負担となっています。スダチ果皮には抗肥満化の効果があると言われており、未利用資源として商用化することができれば、徳島の地方創生に寄与できるのではという思いを持って、事業化に取り組んでおります。



平成二十五年
度補正予算事業



成果物



導入設備



今後の取組み

スダチ果皮に含まれるポリメトキシフラボンの一種である「スダチチン」は、動物実験において脂質代謝改善作用が確認されています。今後は、ヒト臨床試験をおこない、人体への効果を確認することができれば、より本格的な製品化、商用化を行っていきたいと考えています。



事業者 池田薬草株式会社
代表者 代表取締役社長 三浦 宏之
設立年月日 昭和59年
所在地等 〒778-0020
徳島県三好市池田町
洲津中津1808番地1
TEL 0883-72-5320
FAX 0883-72-5005
URL <http://www.ikeda-yakusou.co.jp>
事業の種類 ものづくり技術
資本金額 1億円
従業員数 22名
業 種 化学工業